

あーち人形劇団「むー」のクリスマス



日時：12月4日（火）・18日（火）

14:00～ 松ぼっくりやどんぐりでクリスマスグッズを作ろう！

15:35～ 人形たちと一緒にクリスマスソングを歌おう♪

場所：こらぼ・あーち

「むー」は、あーちの利用者さんが集まってできました。



活動日は第1、第3火曜日です。ただいま団員募集中！



♪♪土曜日の天使たち♪♪～

社会福祉法人「かがやき神戸」のみなさんが、ピエロに変身！カラフルな衣装や風船で会場を沸かせます。

日時：12月14日（金） 4時～

場所：こらぼ・あーち



あーち冬季休館のお知らせ

12/28（金）～1/7（月）は、お休みさせていただきます。

※12/27（木）の「ふらっと」利用は12時までとさせていただきます。

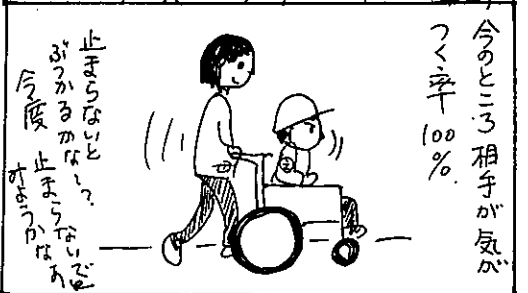
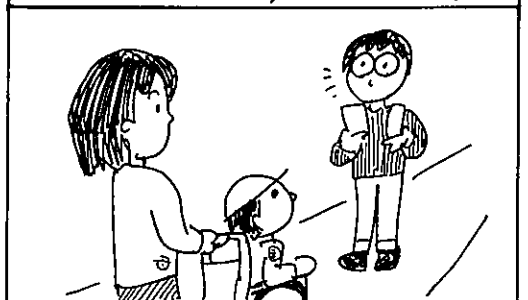
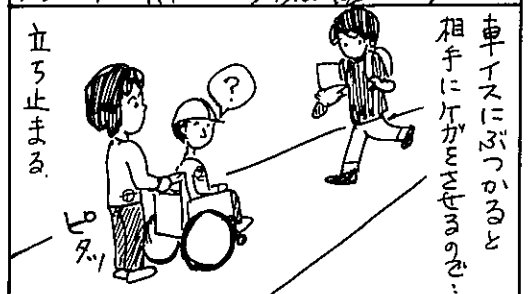
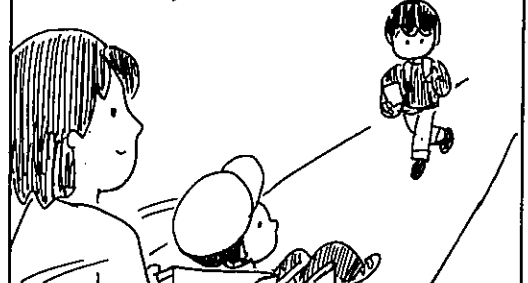


もうすぐクリスマスですね。日本では、年賀状ですが、こちらはクリスマスカードが年末年始のご挨拶になります。キリスト教徒の方からのクリスマスカードはサンタクロースの絵ではなく、主にキリストの誕生を描いたカードで、切手もキリスト教にちなんだ絵のものが張られています。日本に浸透しているクリスマスとの違いを感じます。ところで、子どもや私のようなキリスト教徒ではないものにとっては、キリストの誕生を真剣に祝うよりもむしろクリスマスプレゼントやクリスマスデコレーションの方がいいに決まっていますよね。そこで、私の好きなクリスマスの時期の成句を一つ。「Please excuse the mess. The children are making memories.」「散らかっていてすみません。子どもたちが思い出を作っているんです。」散らかった部屋がキラキラしている感じがしますね。皆様、良い年末年始をお過ごしください。

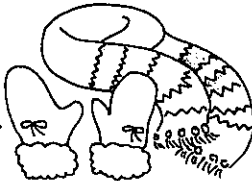
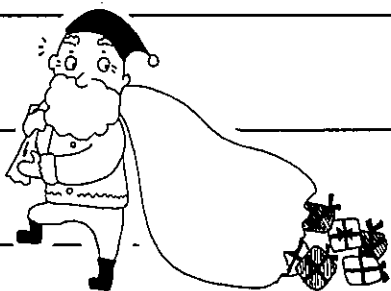
(アメリカ イリノイ州在住 東口たまき)

えんじえる君Ⅱ by Bon

スマホ歩きにご注意！



12月 予 定 表

		こらぼ・あーち	ゆーす・あーち	ふらっと・あーち	
1	土	あらかると音楽あそび 2時30分～3時30分			
2	日	休 館			
3	月				
4	火	あーち人形劇団「むー」のクリスマス 2時～		おひさまひろばあーち（午前中）	
5	水	えいごであそぼう 11時～			
6	木	心理相談室セミナー③（予約制） 10時45分～12時15分		お口と歯の相談タイム 1時30分～	
7	金	心理相談室セミナー④（予約制） 10時45分～12時15分 めだか親子クラブ / おりがみ遊び 4時～ よる・あーち 4時～8時			
8	土	0歳児のパパママセミナー＆赤ちゃん ふれあい体験（予約制）午前中			
9	日	休 館			
10	月				
11	火				
12	水	ほのぼの音ランド 11時20分～ あーち通信編集会議 2時～	家族教室 10時40分～	ベビーマッサージ11時～（はいはい）	
13	木	親子のびのび体操 11時15分～ 筆をもとう 1時～2時30分			
14	金	土曜日の天使たち 4時～ よる・あーち 4時～8時			
15	土	ぽっとらっく（予約制）午後	ぽっとらっく（予約制）午後		
16	日	休 館			
17	月				
18	火	あーち人形劇団「むー」のクリスマス 2時～		おひさまひろばあーち（午前中）	
19	水	おかたづけ講座 11時～12時	パパママぽっと 10時30分～12時	ベビーマッサージ11時～（ねんね）	
20	木	ほっこりぽっと 10時40分～12時			
21	金	リフレッシュYOGA 10時45分～ アートセラピー 4時～5時 よる・あーち 4時～8時			
22	土	健康あーち 11時～12時 おはなしの国 1時30分～2時 音楽の広場 2時30分～		いのちをつなぐイベント 午前中 おもちゃ病院 1時～3時	
23	日	休 館			
24	月				
25	火			おひさまひろばあーち（午前中）	
26	水	あーち♥ピギナース交流会（予約制） （6か月未満のお子さん） 1時30分～3時	ぽっとぴあ 1時30分～4時	おしゃべりぽっとタイム 11時～	
27	木	みんなで大そうじ 1時～3時			
28	金	冬 季 休 館 12/28(金)～1/5(土)			
29	土				
30	日				

- ・どのプログラムも参加・見学することができます。（予約制を除く）
- ・「アートセラピー」は汚れてもいい服装でご参加ください。
- ・ベビーマッサージにご参加の方はバスタオルを1枚お持ちください。
- ・「ふらっと」は16時30分より整理整頓の時間とさせていただきます。
- ・**太字のプログラム**は今月の特別プログラムです。

よる・あーちのプログラム

- ・居場所づくり 4時～（こらぼ）
- ・学習支援 5時～（ふらっと、ゆーす）
- ・子ども食堂 6時～（ぽっと）

※「らくがきおばさんがやってきた」は12月と1月お休みさせていただきます。次回は2月以降の予定です。

【プログラム案内】

アートセラピー・・・自然素材や絵の具、粘土など様々な素材に触れながら、体全体で創作表現します。
 あらかると音楽あそび・・・手づくり紙芝居や絵本と一緒に音楽遊びを楽しみます。
 えいごであそぼう・・・英語を使った手遊びや歌、ダンスをして遊びます。
 おしゃべりほっとタイム・・・子育てを中心にちょっと気がかりなことなど、みんなでワイワイ話しませんか？
 おはなしの国・・・ろうそくが灯ったらおはなしの世界のはじまりです。（絵本の読み聞かせ）
 おひさまひろば・・・灘区内公立保育所の保育士さんによる親子体操や手遊び、歌やお話など。
 おもちゃ病院・・・壊れたおもちゃを修理します。
 親子のびのび体操・・・手あそびや体操で親子のスキンシップをはかります
 おりがみ遊び・・・おりがみを折ったり、工作を楽しみながら、さまざまな人たちと交流をはかります。
 音楽の広場・・・参加型の演奏、おはなしなど、音楽を通してさまざまな人々が出会う場にしていきます。
 パパママほっと・・・自閉症スペクトラムのお子さんを持つ保護者のための、語らいと情報交換の場です。
 ビギナーズ交流会・・・生後6か月頃までの赤ちゃんとお母さんのための交流会です（予約制）。
 筆をもとう・・・書の初歩から学びます。気軽に楽しく書に親しみましょう。小学生以上～おとな対象。
 ベビーマッサージ・・・バスタオルと赤ちゃんの飲み物（お茶、母乳など）を持参してください。
 ほのぼの音ランド・・・音楽療法士による季節のうたや楽しいリズム遊び、楽器遊び。
 めだか親子クラブ・・・身近な材料で、ぶんぶんゴマや竹とんぼなどの楽しいおもちゃを作ります。
 よる・あーち・・・「居場所づくり」「学習支援」「子ども食堂」を一緒にしたプログラムです。
 らくがきおばさんがやってきた・・・何を描こう？何を作ろう？みんなで自由にアートを楽しみます。
 リフレッシュYOGA・・・肩こり・腰痛を軽くするポーズを中心に、自宅でもできるYOGA。

くふらっと相談員>

～お気軽にお声をかけてください～

火曜 午前 保育士
 水曜 午前 NPO 法人マザーズサポーター協会（第4水）
 灘区地域活動支援コーディネーター（不定期）
 木曜 午前 助産師（月2回）
 土曜 全日 助産師

あーちのルール

☆オムツやゴミはお持ち帰りください
 ☆託児はできません
 ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です
 ルールを守って楽しくすごしましょう！



絵本の世界へようこそ



「あーち」にあるたくさんの絵本の中から、スタッフのおススメをご紹介します。
 ぜひ手に取ってみてください。読んだ感想やお子さんの反応などもお寄せください。

「しろくまちゃん ばんかいに」

作：わかやま けん

出版社：こぐま社 1973年10月発行

しろくまちゃんは、おかあさんとおつかいに出かけます。
 おてがみをポストに入れたり、車がいっぱいのとおりを歩いたり、
 ケーキを買ってもらえなくて悲しい気持ちになったり。

楽しいこと、うれしいこと、がまんすること、日常のいろいろな体験を通して子どもは成長していきます。
 子育てしていた頃、優しく、時には厳しく子どもに寄り添うこぐまちゃんのお母さんは、私の理想のおかあさん像でした。



（あーちスタッフ 朝野規巳子）

四十五通目「女子の先輩としてママが伝えたいこと」

みのり



長女さん：カフェオレを経て、コーヒーが飲めるようになりました、小六
まんなかくん：クロールの息継ぎの練習中「水がぶ飲み選手権あったら一位やわ」、小三
三番目：予防接種は終わってからしばらくして涙が出ます、六歳

長女さんが悩んでいる...のはよくあることだが、この問題はもう数か月続いている。同じクラスのある女の子の言葉遣いや振る舞いについて。長女さんのことを嫌いではないと思うが、とにかくきまぐれ。「かまってよ」と近づいてスキンシップをはかる時もあれば、思ったような反応が返ってこない「はぁ？ほんま意味わからんし。」と突き放す。少々わがままで、友達を大事にしないタイプだなあ...と傍目に思うが、長女さんにとってはものすごくストレスらしい。彼女の言動にいちいち傷ついていたが、最近は怒りに変わっている。どっちにしろ長女さんの「生きるエネルギー」みたいなものが、彼女の、本人からしたら何の気ない一言で少しずつ削がれていっているようで忍びない。

私も生きてくる中で「苦手な女子」がたくさんいた。きつい言い方で相手を威嚇するような子やグループは最も苦手だった。それは今も一緒かもしれない。機嫌が悪くて理不尽な物言いをしても、その後親切な言い方をすれば問題ないと思っている人も多い。ただ私は嫌な言い方をされたことを忘れないし、同じように振る舞って「お互い様」とする気もない。大人だから「流す」けれど。言葉に傷つく傾向が長女さんに似ているな、と思う。

大人の世界でも感じるが、特に今の子どもは自分の気持ちを表現する言葉が雑だと思う。「むかつく」や「意味わからん」はもう人を攻撃する言葉でもないのかもしれない。説明不足で、短い言葉のやり取りで成り立っている関係は、すごくもろく感じてしまう。せっかく会っても言葉のやり取りもなく、同じ動画を見ているだけの子たちもいるくらいだ。少々時代の波に乗り遅れている感がある長女さんにとって、「生きづらい」世の中なのかもしれない。

長女さんにはいろいろアドバイスをする。もう「気にせんでええよ。」なんて気休めを言っている場合ではない。長女さんの「生きるエネルギー」を回復するために、具体的なアドバイスをするようにしている。自分が弱っていると、普段なら「流す」ようなことにも敏感に反応してしまって、さらに弱っていく。長女さんの正義感に反しない方法の中で、長女さんが損しないような言い方を伝授する。正しい考えや方法がいつも通用するわけではないのが女子の世界だ。ノリを重視して他の子の悪口を言う方がうまくいくような時もある。長女さんがそれを嫌だと思えば、もう一歩引いてうまく立ち振る舞うことが必要だ。

本当の意味で気を遣わず付き合える友達は今後できるよ。一人だけいればそれで世界は変わる。自分の気持ちを素直に言える相手ができる。それまではママに思っていることをぶつけばいい。ママに言いたくなくなる日が来れば、言わなくていいから。ママはどんな長女さんも受け入れられるよ。



草々